

桃井第二小学校

読書の楽しさ・知る喜びを味わう図書館

今の学校図書館

本校の目標は、進んで学ぶ子ども・進んで体をきたえる子ども・なかよく助け合う子どもである。読書活動で豊かな心を育てたり、もっと知りたいと思う意欲を高めたりできるように、本の楽しさを発見できる図書館環境整備等に力をいれている。

図書の時間には、どんな本を読むか目的をもっている児童が多い。また、調べ学習で使用する本の選書を教員と学校司書が相談することで、図書館を活用した調べ学習が充実した。

学校図書館の運営

- ・授業で学校図書館活用のため、年度初めに各学年の担任、司書教諭、学校司書で1年間の学習についての打ち合わせを実施。
- ・「図書の時間」の充実のため、毎週、担任と授業内容の打ち合わせを実施。
- ・読書活動支援チーム(ボランティア)と、管理職、司書教諭、学校司書で年に1回の顔合わせ・活動内容の打ち合わせを実施。
- ・図書館の本の充実を図るため、本の選書・廃棄・買い替えを丁寧に行った。



1年間の主な活動

- ・先生おすすめの本の紹介
- ・春と秋に読書週間の実施
- ・委員会活動。
 - 週一回の当番、年一回の集会
- ・読書活動支援チームによるおはなし会の実施。
- ・公共図書館から資料を集める。

特色ある取組

- ・ゲストティーチャーによるももに読書会
(7月の土曜授業)



- ・ももにコレクション(図書館おすすめの本)
- ・図書委員による図書館の紹介動画やポスターの作成
- ・読書活動支援チームによる特別支援学級への朝のおはなし会
- ・石井桃子月間の実施



これからの学校図書館

- ・児童が読書活動でも調べ学習でも、目的や目標をもって本を選ぶようにしていきたい。そのために、図書館の環境整備等を継続し、担任・司書教諭・学校司書と連携を図り学習計画を立てていく。